

「第2回 Clear Sky サポーターアワード」敢闘賞を受賞 －大気環境配慮に関する情報提供の取り組みが評価－

2026年1月7日（水）

グリーン購入ネットワーク（GPN）

グリーン購入ネットワーク（事務局：東京都千代田区 会長：梅田靖）は、東京都が主催する「第2回 Clear Sky サポーターアワード」にて、敢闘賞を受賞致しました。

「Clear Sky サポーターアワード」は、PM2.5や光化学オキシダントの低減に向け、それらの原因物質である VOC や NOx の削減に取組む企業・団体を称えるアワードです。

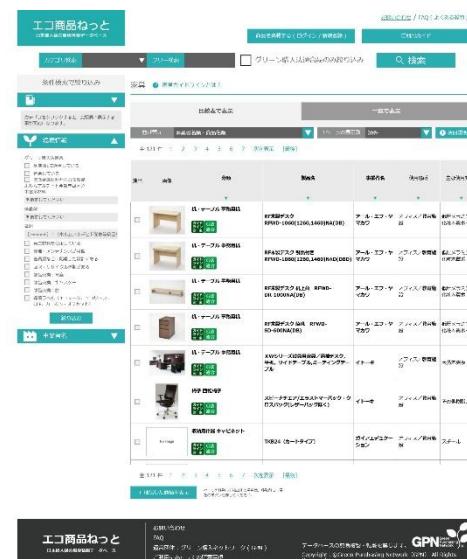
今回、24分野の環境に配慮した製品の「選び方のガイド（GPN グリーン購入ガイドライン）」の作成、及び、製品別の環境配慮情報をまとめた「エコ商品ねっと（データベース）」を運営、約13,000件の製品を掲載し、製造過程での VOC 発生抑制など大気環境配慮に関する情報を紹介したことを評価いただきました。

◇受賞内容

- ・「選び方のガイド（GPN グリーン購入ガイドライン）」の作成（左図）

選び方のガイドは、購入する際に環境面で考慮すべき重要な観点を製品ごとにリストアップしたものになります。

ガイドは、見方により生産者にとって規制ととらえることもできますが、同時に環境配慮型の製品を開発するための指針と位置づけることもできます。

This screenshot shows the user interface of the 'Eco Product Netto' database. It features a search bar at the top, a navigation menu, and a main table displaying product information. The table includes columns for product name, manufacturer, model number, and environmental impact scores. A sidebar on the left provides filtering options for categories like 'Eco Product Netto' and 'Eco Product Netto (excluding energy)'.

- ・製品別の環境配慮情報をまとめた「エコ商品ねっと（データベース）」の運営（右図）

「選び方のガイド」に沿って製品別の環境配慮情報をまとめたデータベース「エコ商品ねっと」を運営。

現在約13,000件の製品を掲載し、多くの地方公共団体や企業、消費者の調達の際に参考にされています。

環境配慮情報は製品・サービスの生産・梱包、輸送・使用時など、あらゆる場面において環境負荷を減らすために考慮すべき点をまとめた情報です。その中では光化学スモッグの原因ともなる VOC（揮発性有機化合物）の排出抑制情報なども記載しています。また、家具におけるホルムアルデヒド区分や自動車の排ガス規制など、大気環境への配慮に関する製品情報も積極的に紹介しています。

■深津学治 GPN 事務局長のコメント

この度は、第2回 Clear Sky サポーターアワードにおいて、栄えある賞をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

私たちグリーン購入ネットワークは、企業や行政等の組織購入者や個人消費者の消費行動、購買行動をグリーンに転換させ、商品選択を通じて環境負荷を削減するために、選び方のガイドをつくったり、ウェブサイトを通じて環境配慮型商品の情報発信を行ったりしてまいりました。

「Clear Sky サポーターアワード」は、PM2.5 や光化学オキシダントといった大気汚染の原因物質の削減に向けた企業・団体の実践を応援し、広く都民にもその取り組みを知ってもらうためのものと捉えています。

そのアワードで、メーカでもなく販売店でもない私たちを表彰いただけたということは、これまでの活動をご評価いただけたということに加え、購入者の消費行動をよりグリーンに転換させるために、もっと頑張れという期待の表れと捉えています。

私たちは、最近「半径 30cm から考えるグリーン購入の実践」と言っています。

環境問題への意識や関心は高いものの、実生活のなかでなかなか環境に配慮した消費行動に移せていないことが多いのが現状といえます。

しかし、よく見ると、私たちの身の回りには環境配慮型製品が増え、グリーン購入することが特別なことではなくなってきていることに気が付きます。

消費者として手の届く範囲に環境配慮型製品やグリーン購入を実践できる機会があることを知っていただるために、「半径 30cm のグリーン購入」と言っています。

この成果に満足するのではなく、「Clear Sky」の実現に向けて、大気汚染物質削減の取り組みを広く発信してまいりたいと考えています。

■グリーン購入ネットワーク（GPN）

グリーン購入を促進するために、1996 年 2 月に設立された、企業・行政・民間団体等による緩やかなネットワーク組織。地方公共団体や企業等の組織購入者へグリーン購入の普及啓発を行うと共に、製品やサービスを購入する際に環境面で考慮すべき重要な観点をリストアップした商品分野ごとの購入ガイドラインの策定、約 13,000 点の商品の環境情報を掲載したデータベース（エコ商品ねっと）の運営等を行っています。

また、2018 年度からは、パリ協定や SDGs 等の世界的動向をふまえ、活動の領域をグリーン購入から持続可能な調達に拡大し、持続可能な調達方針の策定支援や方針に基づいたサプライヤー調査・研修等の事業を推進しています。

2026 年 2 月には、設立 30 周年を迎えます。これを記念し、2026 年 2 月 10 日（火）に J P タワー ホール & カンファレンスにて GPN 設立 30 周年記念シンポジウム「調達（消費と生産）で切り拓くサステナビリティの未来～ともに描く、共通価値～」を開催いたします。

2025 年 6 月時点の会員団体数は 1,247 団体（企業 1,017、行政 102、民間団体 128）です。

ホームページ：<https://www.gpn.jp>